

令和4年度 厚生労働省委託事業

# 過重労働解消のための セミナーテキスト

—健康に生き生き働ける職場づくりのために—



## 4

スタッフ間で協力し合い、気兼ねなく休める  
職場風土を実現有限会社もものは  
(介護事業)

## 取組みの契機

訪問看護、重度心身障害児の母親のケア、高齢者の看取りにはスタッフの「気持ちがないと働けない」「モチベーションが高くないと仕事にならない」という考えのもと、労働条件の改善に取り組む。

## 取組みの施策

時間外労働の削減、年次有給休暇の取得促進や、業務の効率化のため、次のような取組みを実行。

- 年次有給休暇の100%消化のために皆が協力する体制に。
- 残業時間は、担当者に毎月20日に確認させ、管理者が確認。
- 訪問看護のスタッフには、全員にタブレット端末を支給。
- コロナ禍には、オンラインでの朝礼、研修を実施。
- スタッフは、病院などの現場で経験を積んだ人を採用。

## 取組みの効果

- ◆ 年次有給休暇の消化率はほぼ100%を実現。  
(勤続年数の長い人、コロナ禍で特別休暇を取得したスタッフなど一部未消化)
- ◆ 男性従業員も出産や保育園のお迎えで休める体制になっている。
- ◆ 残業時間は、月に2時間程度。全体会議・管理者会議を開催。
- ◆ タブレット端末で作業が効率化された。
- ◆ 経験者を採用することで、時間外での教育時間を削減できた。
- ◆ 離職率が改善された。

## 働きやすさの改革

- 毎日の朝礼で「私たちは『ありがとう』の言葉に心を込めます」などを唱和し、その日の司会係には自分の言葉で日常業務についてコメントをさせることで、社員間の意思疎通が図られている。
- 健康確保のために2か月に1回ニュースレターを発行し、管理栄養士からの栄養指導などのトピックを掲載している。
- 年末年始は4日まで休みとし、長く休めるようにしている。
- 昇給は毎年実施、賞与は年2回支給、子供手当を支給。
- 子育てのための短時間勤務制度を運用。
- 休みが遠慮なく取れるようになった。

※「健康経営優良法人2022 プライム500」認定

## 今後の取組み

- ◆ 高齢になっても働ける職場づくりに取り組む。
- ◆ 「夢」を語っていただき皆で叶えていけるような風土を作っていくたい。

## 有限会社もものは

## 企業 DATA

代表者 ▶ 代表 松浦久美子

所在地 ▶ 兵庫県姫路市

従業員数 ▶ 37名

事業内容 ▶ 訪問看護、相談支援事業所、多機能事業、  
就労支援B型事業

設立 ▶ 2005年10月